

『子ども医療費助成制度』

中学3年生まで現物給付を実現!!

12月から窓口の立て替え払いは必要ありません。

長い間、子育て世代の願いだった、病院の窓口で医療費を支払う必要のない子ども医療費助成制度（現物給付制度）の拡大が実現しました。

現在開催中の9月議会で公明党の質疑に対し「今年の12月1日から中学3年生まで拡大します」との答弁がありました。

これまで公明党は、皆様の声を実現するために署名や要望書、議会活動を粘り強く繰り返し、少しずつ制度を拡大してきました。



現在の制度は、0歳から小学3年生までは通院1回300円、入院1日300円の自己負担のみの支払いで受診できます。しかし小学4年生から中学3年生までは、負担額は同じですが、いったん医療費を窓口で支払い領収書を市役所に提出することで、後日に振り込まれる仕組みになっています。手続きの煩わしさと、お金が戻るまでに時間がかかることから、「手続きを簡素化してほしい」との強い要望が寄せられていました。公明党はこれからも子育てを全力で応援してまいります。

さわやか 公明

緊急ニュース!



2012年9月7日発行

ご意見・ご感想をお寄せください
047(334)1111(公明党)
市川市議会 公明党議員団